

青い空が

門倉 さとし 作詩
神野 和博 作曲

D A7 D Emin A7 D
 この まちの やなぎの 木の きに やく
 この やまの さくら の きに さくす
 この ちきゅうの あかちゃん の めに に

G D A7 D Bmin D B7
 なぎのめが ふくように このかわに かげが
 らのはなが さくように このみちに くもと しょうねんのかげが
 んだかぜが ふくように このうみに うまれ るいのちのうたが
 るいこのこえが

A7 D G D Emin
 うつるように いても あたり まえのきょうを かたりあ
 はずむように いても あたり まえのきのうを あたため
 ひびくように いても あたり まえのあすを ゆびさし

F#7 Emin A7 D A7 D
 いこのまにあおい そらが ひろがるように
 てこのやまにみどり そろ森が つづくよう
 てこのちきゅうにあおい そら が ひろがるよ

- 1 この街の やなぎの木に
やなぎの芽が ふくように
この川に
風と少年の影がうつるように
いつまでも
あたりまえの今日を語りあい
この街に 青い空がひろがるように
- 2 この山の さくらの木に
さくらの花が さくように
このみちに
雲と少年のうたがはずむように
いつまでも
あたりまえのきのうをあたためて
この山に みどりの森がつづくように
- 3 この地球の 赤ちゃんの目に
澄んだ風が ふくように
この海に
生まれるいのちの声がひびくように
いつまでも
あたりまえの明日をゆびさして
この地球に 青い空がひろがるように